

## 貸借対照表

平成23年 3月31日現在

事業領域：\*\*\*\*

広島菱重エンジニアリング株式会社

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>( 資 産 の 部 )</b>	円	<b>( 負 債 の 部 )</b>	円
<b>流動資産</b>		<b>流動負債</b>	
現金及び預金	27,909,431	支払手形	143,154,534
受取手形	6,090,719	買掛金	269,525,715
売掛金	495,825,643	短期借入金	
有価証券		輸出引当借入金(返済1年以内)	
商品及び製品		リース債務(短期)	8,005,374
仕掛品	425,261,730	コマーシャルペーパー	
原材料及び貯蔵品		社債(償還1年以内)	
前渡金		未払金	76,238,845
前払費用		未払費用	181,215,432
繰延税金資産	60,122,449	未払法人税等	8,340,447
その他流動資産	50,748,595	未払消費税等	15,383,300
貸倒引当金		前受金	
短期貸付金	802,063,397	預り金	8,300,040
		保証工事引当金	
		工事補償引当金	
		受注工事損失引当金	
		固定資産処分費引当金	
		社員預金	
		資産除去債務(短期)	
		その他流動負債	
<b>合 計</b>	1,868,021,964	<b>合 計</b>	710,163,687
<b>固定資産</b>		<b>固定負債</b>	
<b>有形固定資産</b>		社債	
建物	257,031	長期借入金	
構築物	1,466,557	リース債務(長期)	12,182,297
機械装置	51,169,677	長期預り金	
車両運搬具	810,251	輸出引当借入金	
工具器具備品	10,180,811	退職給付引当金	12,585,838
土地		役員退職慰労引当金	24,312,075
リース有形	15,634,600	PCB廃棄物処理費用引当金	
建設仮勘定		資産除去債務(長期)	
		その他固定負債	
		<b>合 計</b>	49,080,210
<b>計</b>	79,518,927	<b>負債合計</b>	759,243,897
<b>無形固定資産</b>		<b>( 純 資 産 の 部 )</b>	
ソフトウェア	21,571,972	<b>株主資本</b>	
施設利用権		<b>資本金</b>	30,000,000
リース無形	3,319,400	<b>資本剰余金</b>	
その他無形固定資産	1,487,701	資本準備金	
<b>計</b>	26,379,073	その他資本剰余金	
<b>投資その他の資産</b>		<b>計</b>	
投資有価証券		<b>利益剰余金</b>	
関係会社株式		利益準備金	7,500,000
長期貸付金		その他利益剰余金	
出資・保証金	670,500	特別償却準備金	
関係会社出資金		固定資産圧縮積立金	
創立費		海外投資等損失準備金	
開業費		役員退職慰労積立金	
長期前払費用		その他任意積立金	
繰延税金資産	14,523,019	別途積立金	40,000,000
その他投資等		繰越利益剰余金	1,152,369,586
貸倒引当金		<b>小 計</b>	1,192,369,586
投資評価引当金		<b>計</b>	1,199,869,586
<b>計</b>	15,193,519	<b>自己株式</b>	
<b>合 計</b>	121,091,519	<b>合 計</b>	1,229,869,586
		<b>評価・換算差額等</b>	
		その他有価証券評価差額金	
		繰延ヘッジ損益	
		<b>合 計</b>	
<b>資 産 合 計</b>	1,989,113,483	<b>純 資 産 合 計</b>	1,229,869,586
		<b>負債及び純資産合計</b>	1,989,113,483

## 注 記 表

### 1. 重要な会計方針

- (1) 仕掛品は個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）によっている。
- (2) 有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法は定率法によっている。  
ただし、建物（建物附属設備を除く）については定額法を採用している。
- (3) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存簿価を零とする定額法によっている。  
なお、リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第 13 号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (4) 退職給付引当金は従業員の退職給付に備えるため期末自己都合要支給額を計上している。
- (5) 役員退職慰労引当金は役員の退職慰労金の支給に備えるため当社の内規に基づく要支給額を計上している。
- (6) 工事契約に該当する請負工事のうち、成果の確実性が認められる案件（売上金額 5 百万円以上、工期 1 年以上の工事）については工事進行基準（工事の進捗率の見積は主として原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用している。
- (7) 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2. 株主資本等変動計算に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

(単位：株)

	前期末株式数	当期末株式数	適用
発行済株式数			
普通株式	20,000	20,000	
合計	20,000	20,000	

(2) 配当に関する事項

① 配当支払額

決議	株式の種類	配当金の総額	1株当りの配当金	基準日	効力発生日
平成22年6月9日 定時株主総会	普通株式	60,700,000円	3,035円	平成22年3月31日	平成22年6月30日

② 基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの。

平成23年6月9日開催の定時株主総会において次の議案を付議する。

配当金の総額 42,600,000円

配当金の原資 利益剰余金

1株当りの配当金 2,130円

基準日 平成23年3月31日

効力発生日 平成23年6月30日

## 株主資本等変動計算書

平成22年4月1日から  
平成23年3月31日まで

広島菱重エンジニアリング株式会社

	株 主 資 本										
	資本金	利益剰余金							自己 株式	株主資本 合計	純資産 合計
		その他利益剰余金									
		利益 準備金	固定資産 圧縮 積立金	特別 償却 準備金	別途 積立金	繰越利益 剰余金	その他 利益 剰余金 合計	利益 剰余金 合計			
前年度末残高	30,000,000	7,500,000			40,000,000	960,614,120	1,000,614,120	1,008,114,120		1,038,114,120	1,038,114,120
当期変更額											
固定資産圧縮 積立金の積立(注)											
固定資産圧縮 積立金の取崩(注)											
特別償却準備金 の積立(注)											
特別償却準備金 の取崩(注)											
利益準備金(注)											
剰余金の配当金(注)						△ 60,700,000	△ 60,700,000	△ 60,700,000		△ 60,700,000	△ 60,700,000
役員賞与(注)											
当期純利益						213,302,323	213,302,323	213,302,323		213,302,323	213,302,323
自己株式の取得											
自己株式の処分											
株主資本以外 の項目の当期 変動額(純額)						39,153,143	39,153,143	39,153,143		39,153,143	39,153,143
当期変更額合計						191,755,466	191,755,466	191,755,466		191,755,466	191,755,466
当期末残高	30,000,000	7,500,000			40,000,000	1,152,369,586	1,192,369,586	1,199,869,586		1,229,869,586	1,229,869,586

(注)前年度決算の利益処分によるものである。